

カナダ・ビクトリアでホームステイ体験

幼児教育と子育て支援の観察

＜期間＞2026年6月1日(月)～6月7日(日)：現地5泊6日



＜現地活動費用＞ 512,000円

(航空券、空港税などの諸費用は含まれません)

※希望者にはエアーの手配もおてつだいいたします。

※バンクーバー集合の予定ですが、変更にある可能性もあります。

＜募集人員＞6名(最少催行4名) (予約受付中)

※この事業はヴィエック・インターナショナル(VIEC)の全面的なご支援をいただいて実施します。また、現地でもスタッフと一緒に活動しますので、町の様子や雰囲気を充分に楽しむことができます。

※施設への訪問などは徒歩やバスなど公共機関を利用します。

※参加費の他に現地の訪問施設へのお土産等共通費として、費用のほかに別途 5,000円必要になります。

※ホームステイには申請料が別途 33,000円必要となります。尚、この手数料は現地の規程によりいったん申請いたしますと返金できませんので予めご了承ください。

＜カナダの子育てについて＞

カナダでは、子育て支援と言うよりむしろファミリーサポートシステムが一番大きなプログラムになっています。

子育ての方法がわからない両親には子育ての方法を教えたり、時には料理を教えたりすることもあります。

また、移民者や家族のいない人が、ひとりにならないようにお互いにサポートし合える関係作りもプログラムに入っています。

さらにカナダ政府自体も幼児保育に重点を置き、お金がなくて充分なサービスが受けられないことがないように、補助金の中でも一番大きな事業となっています。

この視察に参加された方からは、「きめ細かい行政のバックアップが必要なことは元より、待ちの子育て支援から出向いていく子育て支援へ。様々な意見を取り入れつつ、どの階層や年代や人種の区別を越えて手が差し伸べられる相互扶助の精神は、やはり日本より先進国、という印象を受けました」とのメッセージをいただきました。

カナダは、日本より幼児の人権がしっかりと保障されていると言われています。具体的にはどのようなことか、今回もビクトリアにしっかりと腰をすえて学びたいと思います。

この機会に是非、ご参加下さい。



ひにち	活動内容(予定)	食
1 2026年 6月1日 (月)	※成田空港(WS 081便)～カルガリ空港経由(WS 401便)～ビクトリア空港。VIECスタッフがお迎え、空港にてホストと対面、各ホスト宅へ (ホームステイ)	F D
2 6月2日 (火)	ホストと一緒に VIEC に集合 AM: 保健省管轄(公立)チャイルドケア 訪問 PM: カナダ一般事情レクチャー+ダウンタウンツアー VIEC にて本日の振り返り (ホームステイ)	B L D
3 6月3日 (水)	ホホストと一緒に VIEC に集合 AM: NPO カナダ版森のようちえん訪問 PM: 公立のカレッジ付属幼稚園訪問 VIEC にて本日の振り返り (ホームステイ)	B L D
4 6月4日 (木)	ホストと一緒に VIEC に集合 AM: 私立保育園訪問 または高齢者施設併設幼稚園 PM: 座談会(カナダで子育て中の日本人のママたちと) VIEC にて本日の振り返り (ホームステイ)	B L D
5 6月5日 (金)	ホストと一緒に VIEC に集合 AM: ブッチャートガーデン見学 PM: ダウンタウンフリータイム (ホームステイ)	B L D
6 6月6日 (土)	ホストと一緒にビクトリア空港に集合(WS 220便)～カルガリー空港経由(WS 080便)で成田空港へ<機中泊>	B 機
7 6月7日 (日)	空港経由で成田空港到着。解散～お疲れ様でした～	機

* 交通機関や現地の事情により実施日や視察・研修の内容が一部変更になる場合がありますので、あらかじめご了解ください。

* 食事(B:昼食、L:ランチボックス、D:夕食、F:自由食、機:機内食)となります。

社会教育交流企画

代表:中能孝則 (NPO 法人森のようちえん全国ネットワーク連盟監事)

電話 090-5558-1440 〒191-0053 東京都日野市豊田4-42-56

e-mail: nakayoku-t@kg8.so-net.ne.jp

ホームページ「社会教育交流企画」で検索

後援:NPO 法人 森のようちえん全国ネットワーク連盟

＜企画・手配＞
(株)ヴィエック・インターナショナル

〒166-0015 東京都杉並区成田東5-39-12 榎本ビル4F

TEL:03-5347-2288

<参加のおすすめ>

日本の子どもの出生数は、2010年が約120万人で、2050年頃には約半数の67万人になると予測されています。この現象は私達の予想をはるかに超えて少子化が進んでいることを裏付けています。この現象がこのまま進むと将来の日本はどうなっていくのでしょうか。

さて、私たちが訪問するカナダは建国当初より移民を受け入れている国ですが、カナダ政府はカナダ人の子どもも、移民してきた子どもたちも、将来のカナダを担う宝物として育てるために様々な支援やサービスを提供しています。

課題としては、日本と同じような少子化現象がありますが、子どもの人権をしっかりと保障しながら、子育て教育に積極的に取り組んでいます。今回の研修では森のようちえんや療養型の保育や幼児教育の子育て支援現場の実際を視察させていただき、日本の幼児教育に少しでもお役に立てればと願っています。

また、この様な事業を実施するには、現地のことには詳しい機関が必要不可欠な条件ですが、幸い私どもは、カナダのビクトリアに所在します、ヴィエック・インターナショナル(VIEC)のご協力をいただき、『カナダに学ぶ幼児教育現場の視察』の事業を実施することが可能となり、普通の視察とは一味違う中身の濃いプログラムでご案内できるものと自負しています。さらに、今回は「カナダ版森のようちえん」も訪問させていただく予定です。

また、ビクトリアは世界五大美観都市のひとつといわれており、自由時間等を活用してのビクトリア市内や近隣の公園の散策をはじめ、ブッチャートガーデンの訪問や、現地の皆さんとの交流をさせていただくなど、ビクトリアの豊かな子育ての実際に触れると共に、カナダの自然を満喫していただきたいと思います。

この機会に、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。(NPO 法人森のようちえん全国ネットワーク連盟監事 中能孝則)



★訪問予定施設の紹介★

① 保健省管轄(公立)チャイルドケア

BC州の保健省が運営する小児医療センター内にあるデイケアセンター(日本の保育園に相当)です。このセンターは身体的、発達的、情緒的、行動的な課題を持つ子どもたちとその家族にさまざまなサービスを提供しています。

② カナダ版森の幼稚園訪問

子ども主体の遊びや自然の中での探求への愛情を育むことに取り組む、非営利のコミュニティ団体で、森林やビーチというユニークな学習環境を提供し、指導は子ども主体の遊び中心の学習哲学と、Forest School Canadaによって訓練を受けた経験豊富な教育者による指導を組み合わせています。

③ 公立のカレッジ付属幼稚園

ビクトリアにある Camosun 大学の Interurban キャンパス内に位置する保育施設。利用者の約 70%が生徒、30%が教職員及び地域社会となっています。

④ カナダで子育中のママたちとの座談

出産に対しては行政からの補助もあり不安はありませんでした。カナダは男性が協力してくれて育休もシェアすることができますし、出産にお金がかかることがありません。病院は出産後 2 日で退院させられてしまいます。

<参加に当たって>

■現地費用に含まれるもの

日程表に記載された、現地での団体行動中の視察、移動のための乗り物料金、オプションを除く観光料金、ホームステイ料金、日程に記載されている食事代、視察・通訳料金、随行員費用。

■視察費用に含まれないもの

現地までの往復航空券、バンクーバーへビクトリア間の定期リムジンバス料金、旅券印紙代、渡航手数料、成田空港をはじめ各地空港施設使用料、燃料サーチャージ、航空保安税、電話代などの個人的費用、現地へのお土産代等の共通費、現地での交流会の費用、傷害、疾病に関する医療費、飲み物・自由食の代金、オプションの代金。自宅から成田空港までの交通費。ホテルシングル料金。

■申し込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、社会教育企画へ申し込んでください。

その際申し込み金￥30,000(現地費用に充当)が必要になります。申し込み金をいただいた時点でこの視察への参加が成立するものといたします。なお、残金は実施 1 ヶ月前までに下記の口座へお振込みください。

■予約について

予約を希望される方は、メールか電話でご連絡下さい。

<振込先>

郵貯銀行 普通預金

店番 018 記号 10130

番号 9393154

加入者名:ナカヨク タカノリ

■取り消しについての払い戻し

お客様はいつでも次に定める取り消し料をお支払いください今回の契約を解除することができます。
視察開始日より起算して

60日前～31日前……参加費の 20%

30日前～14日前……参加費の 30%

13日前～07日前……参加費の 40%

06日前～前々日……参加費の 50%

前日……参加費の 70%

出発日当日……参加費の 100%

■最少催行人数

参加者が4名に達しない場合は今回の視察を中止することがあります。その場合は、1ヶ月前までにお客様にご通知いたします。

■航空券の手配について

航空会社・便名は指定(中能と同行)ビクトリア空港集合。往復の航空券の手配のお手伝いをいたしますので、航空券の手配を希望され方はご連絡頂ければ準備いたします)

※現地までの航空券は、エアーの都合により、カルガリー経由になることもありますので、あらかじめご了承ください。